

## カジノ管理委員会第42回会議の開催状況

### 第1 日時、場所及び出席者

#### 1 日時

令和3年8月19日 14時00分～15時15分

#### 2 場所

カジノ管理委員会 12階大会議室

#### 3 出席者

- 北村委員長、氏兼委員、渡委員、遠藤委員、樋口委員
- 徳永事務局長、並木次長、清水総務企画部長、坂口監督調査部長、箭野総務課長（議事担当課）、堀企画課長（議事担当課）

### 第2 要旨

#### 1 議決事項

##### (1) カジノ管理委員会政策評価における令和2年度事前分析表、令和2年度政策評価書及び令和3年度事前分析表の各案について

総務企画部長より、「カジノ管理委員会政策評価における令和2年度事前分析表、令和2年度政策評価書及び令和3年度事前分析表の各案」について説明があった。

その際、氏兼委員より、「令和2年度はコロナ禍のため海外規制当局や海外事業者との対面での調査ができない等の制約があり、オンライン調査等によりカジノ管理委員会規則等の検討審議に必要な情報を入手するなど、事務局による補填作業により当初目的を達成できたが、次年度以降に必要となる知見の集積という面では不十分という状況を記載する必要があるのではないか。」旨の、樋口委員より、「令和2年度においても対面接触による情報収集を行うことができれば、より深みのある調査研究ができたはずであり、今後、新型コロナの影響も踏まえつつ、対面接触による情報収集も十分に実施する必要があるのではないか。」旨の意見があり、当委員会は「令和2年度実施計画に係る政策評価書」を一部修正の上、議決することとした。

#### 2 その他の案件

##### (1) 令和4年度カジノ管理委員会概算要求案等の概要について

総務企画部長より、「令和4年度カジノ管理委員会概算要求案等の概要」について説明があった。

その際、氏兼委員より、「政府全体として行政手続のデジタル化に関する取組が進んでいる中、カジノ管理委員会事務局としても今後のスケジュールを踏まえ、適切に対応していただきたい。」旨の、遠藤委員より、「海外規制当局や海外カジノ事業者との交流は重要であるため、海外視察を積極的に進めていただきたい。」旨の、樋口委員より、「我が国初となるカジノ規制の実施に当たり、海外規制当局や事業者等と

の連携を通じたノウハウの習得に取り組んでいただきたい。」旨の、北村委員長より、「事務局機能の向上という観点からも、海外規制当局や事業者等との連携は非常に重要である。」旨の発言があった。

**(2) カジノ管理委員会デジタル人材確保・育成計画（案）の概要について**

総務企画部長より、「カジノ管理委員会デジタル人材確保・育成計画（案）の概要」について説明があった。

以上